

■福祉学部■

【学校推薦型選抜・指定校推薦型選抜】

○国語基礎問題（100点）

問題一は、漢字や慣用句等の国語常識について問い、高校卒業程度の基礎的な語彙力や言葉の意味の知識定着を測る設問とした。問題二は読解問題で、現代社会をめぐるさまざまな問題について問題意識を持った上で、評論文に述べられている内容を正確かつ論理的に理解できているかどうかを問うものとなっている。文章中に用いられた表現の説明や筆者の考え方の読み取り、文脈の理解による空欄補充、傍線部内容の具体的説明、文章全体の要旨を理解する問題を出題している。やや長めの文章であっても、最後まで読み通す力を持っているかどうかを試しており、基礎的な読解力を測ることを目的としている。

【一般選抜 A 日程】

○英語（100点）「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ」（リスニングを除く）

**全体像**

本科目では、アドミッションポリシーに掲げる人材像の育成を図るため、探求心を持ち、社会福祉、精神保健福祉、臨床心理、カウンセリング等の分野における学究に努め、主体的かつ他者との協働を通じて地域・社会に積極的かつ実践的に貢献しようとする意思と意欲を育む観点から、高校段階における「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ」科目を踏まえつつ、入学者に必要なとされる基礎的な知識、技能、および論理的思考力を多面的に評価する問題構成とした。

**問題**

第Ⅰ問（文法・空欄補充）

示された英文中の空欄に最も適した語句を当てはめる形式による文法・語法（時制、活用、冠詞、関係詞、接続詞等）の設問を通じて、入学後の学修の基礎となる知識・技能についての基礎的な能力を問うものとした。

第Ⅱ問（文法・語句知識）

示された英文中の下線の引かれた語句を置き換えることのできる意味を持つ語句を選択する形式による文法・語法（名詞、動詞、形容詞、副詞）の設問を通じて、入学後の学修の基礎となる知識・技能および判断力・表現力についての基礎的な能力を問うものとした。

第Ⅲ問（文法・語順整序）

示された空欄に最も適した語句を最も適する語順に整序して当てはめ、適切な英文を作成する形式による文法・語法（無生物主語、受動態、仮定法、分詞構文）の設問を通じて、入学後の学修の基礎となる知識・技能および論理的思考力についての基礎的な能力を問うものとした。

第Ⅳ問（読解・資料判別）

職業選択の在り方について、示された棒グラフの資料に対応する英語による説明文を読み取り、資料の判別を行う形式による読解の設問を通じて、入学後の学修の基礎となる論理的思考力および判断力・表現力を問うとともに、データを通して解決策を構想しようとする知的好奇心に結び付く入学者の基礎的な能力について問うものとした。

#### 第Ⅴ問（会話文・総合問題）

訪問介護の場面について、示された英語による会話文を読み取り、文章中の空欄補充、文章中下線部に関する語句知識、和訳、会話文全体の話題理解を出題することにより、入学後の学修の基礎となる知識・技能、論理的思考力、判断力・表現力を総合的に問うとともに、他者とのコミュニケーションや他者との理解の実現と実践に結び付く入学者の基礎的な能力について問うものとした。

#### 第Ⅵ問（読解・総合問題）

ロゲイニングをテーマとして、示された英語による電子メールを読み取り、文章中下線部に関する語句知識、メール全体の文章理解と話題理解について広汎に出題することにより、入学後の学修の基礎となる知識・技能、論理的思考力、判断力・表現力を総合的に問うとともに、人間や文化、現代社会の諸問題や課題解決に対する入学者の基礎的な能力、俯瞰的な思考および姿勢について問うものとした。

#### **【一般選抜 B 日程】**

##### ○英語（100点）「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ」（リスニングを除く）

発音や文法、語彙などの基本的な知識を問うほか、長文問題から情報を読み取り、要点を掴む読解力を測る。また、国際化する社会状況を踏まえて、文化や政治、社会生活における多様な場面におけるコミュニケーションの意味を適切に理解し、表現する思考力を確認する。